

いわきへら研会報6月号



— 2015年6月7日

《5月例会 上位入賞者のデータ》

順位		1位		2位		3位	
氏名		高野道之		根本芳春		永山 栄	
本日の釣果		14.4kg	(25 枚)	10.4kg	(18 枚)	7.4kg	(11 枚)
入釣ポイント		県道下(ポックイ脇)		カジカ沢		高圧下	
選定理由		何年か前に釣れたから。下見の時点で匂いプンプンだったので		前日モジリがあったから		志賀老が行きたいと言った為	
タ ッ ク ル	竿の長さ	12 尺		18 尺		18 尺	
	水深	2.5 本		3 本		4 本	
	タナ	宙		1m		1.5 本	
	浮子名	三次作		藤田作8号		三次作 11 番	
	ボディ径 (長)	5.5mm	(7cm)			6mm	(11cm)
	トップ長 (素材)	8cm	パイプ			16.5cm	パイプ1mm
	道糸	0.8 号				0.8 号	
	上針号数	プロスト	6 号	アクト	8 号	バラサ	8 号
	上ハス号数 (長)	0.5 号	(10cm)	0.4 号	(13cm)	0.6 号	8cm
	下針号数	アクト	4 号	アクト	3 号	バラサ	4 号
下針号数 (長)	0.4 号	(60cm)	0.4 号	(50cm)	0.5 号	70cm	
餌	上	粒戦1、セットバラケ1、マツハ1、段バラ2、夏0.5、水2		マツハ3、セット専用2、水1		粒戦1、トスミー0.5、夏0.5、水2、マツハ2、セット専用2、ガッテン2、凄附2	
	下	カ玉(サナギ粉漬)、ワタグル1:水1.2		一発極小		カ玉サナギ粉漬	
今回の決まり手		ポイントの選定と過去のデータ		何をやっても決まらなかった。		特に無く何時もの釣りを粘り強く通した事	
感想		場所選定は、現場にて感じる魚のにおい。遅刻しての優勝は2回目うれしーい！来月も遅刻してみようかなー！3回目…！		入れないと思ったが行ってみると空いていた。魚も居たのもっと上手く釣らなくては		志賀老が高圧下でやりたいとの事だったので、監視役として隣でやりました。志賀老久々の野釣りで大分疲れたとの事、まだまだ現役で頑張って頂きたいものです。	

例会記

3月例会の順位から考えれば早く入釣が出来るため、優勝を狙って連休中に試釣をしました。1回目はカタクリ前の上流、2回目は高圧下の下流でした。2回目の試釣後、ジャカゴ上流砂場の様子を伺うと両ダンゴで良い感じの人がいたので、当日は第一候補を高圧下、第二候補は砂場と決めました。

当日、車を走らせるとジャカゴ周辺に誰も居なく、高圧下の人災を恐れるあまり第二候補の砂場に入りました。見える範囲には藤田さんと伊藤さんだけで、離れた位置なので予定より短めの15尺浅ダナセットで始めました。しかし、高圧下方面より魚影が薄いようで1枚釣るまで苦勞し、その後も

単発とカラツンで我慢の釣りとなりました。結局、下流方面では釣れた方でしたが、釣果はトップの半分以下と情けない結果となり、反省点の多い例会となりました。

来月の例会も水沼ダムなので、懲りずにマムシ方面？の試釣に励み上位入賞を目指します。

小野昌弘

BBの反省

BB賞は久しぶりです。取ろうとして取れるものではない、悔しければ取って見ろと言いたいが(本当は、悔しい・・・会長にカップギ4連敗)野釣りは、一に場所、二に運、三に腕？常勝名人の結果を見れば、一目瞭然です。鮎釣りも一に場所、二にオトリ、三に腕と云われています。野釣りは、前日の試釣りが大事と痛感した。腕が良くて釣れなかった方、悩む必要ないですよ、運と場所が悪かっただけです。移動要領の良かった会長を見れば一目瞭然。要領良く移動・場所を確保できればそれなりの結果は??? (やはり腕も必要か) カップギ取られてカッカカーだ・・・次回やつつけてやると意気込んだが、しかし6月から鮎釣り三昧です。10月まで皆さんさようなら、健康管理に注意してくそ暑い中へら釣りに邁進してください。川の中は涼しいもんネ！入れががりじゃ・・・と行きたいが、マムシに早く入れるのを考えると、欲が出る。しかし前年度マムシで、ルール無視者が、紳士的に釣りをしたいものだ。

佐藤拙雄

5月例会成績(水沼ダム 5月10日)

				総合成績			
順位	氏名	釣果	点数	順位	氏名	釣果 (kg)	優勝回数 (入賞回数) 出席回数
1	高野道之	14.4	1,200	1	高野道之	4,677 62.5	1 (5) 5
2	根本芳春	10.4	922	2	藤田恒雄	4,356 73.3	2 (5) 5
3	永山 栄	7.4	714	3	木田健二	3,751 46.4	1 (4) 5
4	小野昌弘	6.9	679	4	根本芳春	3,437 51.1	0 (4) 5
5	平子啓太	6.2	631	5	渡辺良実	3,364 35.4	1 (4) 5
6	木田健二	4.5	513	6	小野昌弘	2,953 47.2	0 (3) 4
7	渋谷勝一	4.4	506	7	永山 栄	2,947 40.2	0 (4) 5
8	渡辺良実	4.2	492	8	松平昌樹	2,844 36.6	0 (4) 5
9	松平昌樹	3.8	464	9	吉田祐一	2,538 32.2	0 (3) 5
10	藤田恒雄	3.6	450	10	三次直人	2,337 29.0	0 (1) 5
11	佐藤真一	3.2	422	11	佐藤拙雄	2,063 24.0	0 (1) 5
12	渡辺平三	3.0	408	12	佐藤真一	2,008 26.3	0 (2) 4
13	菅野一男	2.8	394	13	平子啓太	1,991 24.5	0 (3) 3
14	三次直人	2.6	381	14	菅野一男	1,952 15.2	0 (1) 5
15	根本愛子	2.4	367	15	根本愛子	1,876 16.8	0 (0) 5
16	吉田祐一	2.3	360	16	志賀保憲	1,719 23.8	0 (1) 3
17	熊谷勝芳	1.6	311	17	黒澤俊太	1,580 17.9	0 (1) 3
18	佐藤拙雄	1.3	290	18	渋谷勝一	1,310 13.2	0 (1) 3
19	志賀保憲	0.8	256	19	熊谷勝芳	1,273 7.8	0 (1) 3
20	新妻利宏	0.0	200	20	近藤茂樹	1,235 16.3	0 (1) 2
	総釣果	85.8 kg		21	新妻利宏	1,017 8.6	0 (1) 3
	平均釣果	4.3 kg		22	佐藤茂二	765 7.9	0 (0) 2
	参加率	83.3 %		23	渡辺平三	408 3.0	0 (0) 1
				24	屋代一雄	0 0.0	0 (0) 0

団体トーナメント

5月31日に高子沼で団体トーナメント福島地区予選が行われました。今年から予選一発勝負となりましたが、いわき支部は2位に10kg以上の大差をつけて優勝し、全国大会出場が決定しました。

支部	釣果
福島	14,060kg
福島一竿	11,960kg
福島しのぶ	20,480kg
保原	18,420kg
安達太良	14,820kg
郡山中央	8,040kg
白河	24,100kg
原町	23,020kg
いわき	38,470kg

<釣行記>

いわき支部は、右岸の家の前と左岸の東屋前に2名ずつ入ることにしました(1名足りない?気のせいです)。私(根本)と小野君が東屋前、藤田さんが家の前、松ちゃんは県道側の上流よりに入りました。東屋前は21尺宙で餌打ちするとモジリが頻発するも、思うように当たりが出ずイライラする展開。家の前では藤田さんの隣が順調に枚数を重ね、嫌な感じでしたが、全体としてはあまり釣れない状況でした。釣れないながらもいわき支部はポツリポツリと拾い時間の経過とともに独走態勢。途中、地区長が回ってきたときには、松ちゃんが10枚以上釣っているとのことで一安心。残るは支部内で誰がビリになるかという内輪の競争になってしまいました・・・

終わってみると、いつの間にか11kgも釣っていた藤田さんを筆頭に全員それなりに釣って、2位に10kg以上の差を着けての優勝。みなさんいくら昼食が気になってもやりすぎでしょ!来年は魚の居ない水たまりで予選をすることになるかもよ・・・



役員懇親釣り会

5月17日 高子沼 いわき支部最上位 木田さん 6位 6,290g

地区大会

6月7日 高子沼 いわき支部最上位 三次さん 優勝 19枚 12,180g

《例会のお知らせ》

6月例会	水沼ダム(6月14日)
集合場所・時間等	現地 4:00
会費	会費 2,000円

*例会を欠席される場合は根本愛子さんへ連絡をお願いします

携帯 09029967676

連絡がつかない場合は、渡辺会長もしくは松平企画部長へお願いします。